

28年度(29年3月末現在) 予算執行状況のお知らせ

財政課 ☎55-5182

市の財政運営の状況を広く知っていただくため、予算執行状況を毎年2回公表しています。
 今回は、28年度(29年3月末現在)の一般会計、特別会計の予算執行状況ならびに市債、一時借入金および基金の現在高についてお知らせします。

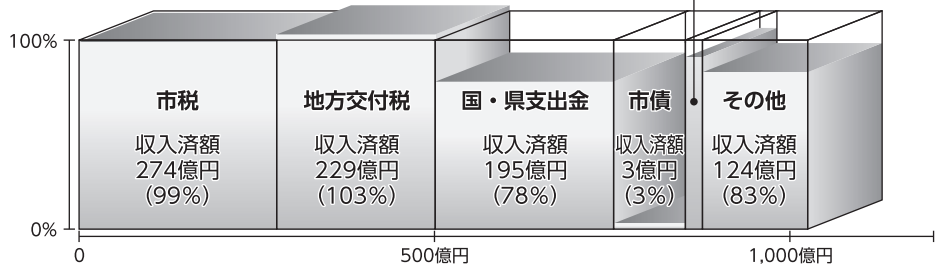
一般会計

28年度一般会計の予算執行状況は、歳入(収入)が予算額1,025億円に対し、調定済額は881億円、収入済額は847億円で執行率は83%です。一方、歳出(支出)は予算額1,025億円に対し、契約済額が891億円、支出済額が860億円で執行率は84%です。

使用料および手数料：収入済額22億円(91%)

歳入

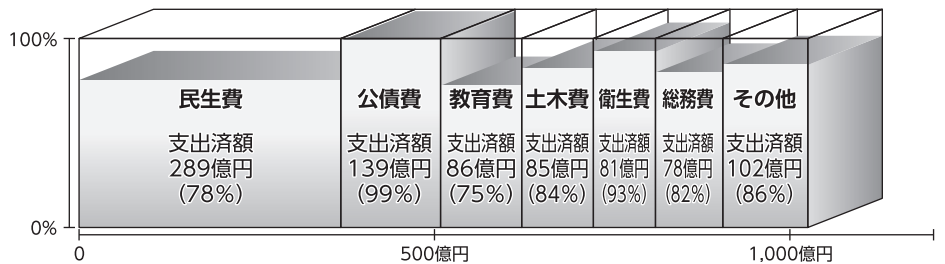
予算額 1,025億円
 収入済額 847億円
 執行率 83%



●市税…個人や事業所などにかかる税金(個人・法人市民税、固定資産税、たばこ税など) ●地方交付税…地方自治体間の収入の格差を調整するために国から交付されるお金 ●国・県支出金…国・県からの負担金や補助金など ●市債…地方公共団体が資金調達するための借入金 ●使用料および手数料…公共施設、市営住宅、児童クラブ使用料など/手数料…住民票や印鑑証明、廃棄物処理(ごみ袋など)手数料など ●その他…交付金、諸収入など

歳出

予算額 1,025億円
 支出済額 860億円
 執行率 84%



●民生費…高齢者や障がいのある方、子どもたちへの支援などの経費 ●公債費…地方債(市債)の元金や利子を支払うための経費 ●教育費…学校教育、社会教育、文化・スポーツ振興などの経費 ●土木費…道路や河川、公園の整備などの経費 ●衛生費…環境保全、疾病予防、健康増進などの経費 ●総務費…庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費 ●その他…商工費、農林水産業費、消費費などの経費

特別会計

国民健康保険事業における保険料のように特定の収入で運営する事業は一般会計と区別され、特別会計で計上されています。

会計名	予算額(A)	歳入		歳出	
		収入済額(B)	執行率(B/A)	支出済額(C)	執行率(C/A)
国民健康保険事業	235億6,107万円	202億6,583万円	86%	207億4,653万円	88%
宍道国民健康保険診療施設事業	1億8,355万円	1億4,399万円	78%	1億7,723万円	97%
後期高齢者医療保険事業	46億9,751万円	25億749万円	53%	45億6,542万円	97%
介護保険事業	201億3,684万円	168億9,865万円	84%	178億6,799万円	89%
簡易水道事業	23億2,801万円	20億6,911万円	89%	18億7,557万円	81%
企業団地事業	2億2,270万円	336万円	2%	967万円	4%
公園墓地事業	2,189万円	1億6,299万円	745%	696万円	32%
鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区	377万円	37万円	10%	179万円	47%
合計	511億5,534万円	420億5,179万円	82%	452億5,116万円	88%

市債の現在高

返済が2年度以上にわたる借入金を市債といいます。

	平成29年3月末現在	市民一人あたり
一般会計	1,130億円	約61万円
特別会計	107億円	

一時借入金の現在高

支払いのための現金が一時的に不足した場合に、銀行などから借入れるものを一時借入金といいます。このお金はその年度内に返済しなければなりません。

平成29年3月末現在 **37億円**

※一般会計の残高です。

基金の現在高

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う市の貯金を基金といいます。

基金には、財源不足を補うための「財政調整基金」や地方債の返済を計画的に行うための「減債基金」、その他に特定の目的のために積み立てる特定目的基金があります。

	平成29年3月末現在	市民一人あたり
財政調整基金	29億円	
減債基金	24億円	
その他特定目的基金	82億円	約7万円

※一般会計の残高です。